

山口県医師会理事会 第 23 回

3 月 17 日 午後 5 時 ~ 8 時 7 分

木下会長、吉本・小田副会長、杉山専務理事、濱本・西村・弘山・田中（義）・萬・田中（豊）各常任理事、武藤・田村・河村・城甲・茶川・山縣・林各理事、山本・武内・藤野各監事

議決事項

- 1 第 166 回山口県医師会定例代議員会の付議事項について
4 月 28 日（木）開催の定例代議員会における提出議案を決定。

協議事項

- 1 平成 23 年度事業計画について
最終決定をした。
- 2 平成 23 年度予算について
最終決定をした。
- 3 平成 22 年度事業報告について
最終確認をした。
- 4 山口大学医学部研究医養成への対応について
山口大学医学部より示された養成計画、奨学金等について本会の対応方針を協議したが、結論が出ず、継続審議となった。
- 5 山口大学医師会会員資格について
（社）山口大学医師会総会において承認された会員資格について、本会の取扱い関連部分について協議、確認した。
- 6 山口県医師会史（昭和 39 年 7 月 1 日）からの転載許可について
厚狭郡医師会から申し出があり協議、承認した。
- 7 東北地方太平洋沖地震に係る対応について
義援金募集、医療支援、お見舞い電報打電等、本会における取り組みについて協議、確認した。
- 8 平成 23 年度中国四国医師会連合総会及び分科会について

来る5月28日(土)～29日(日)鳥取県医師会担当で開催される。3分科会ごとの提出議題・日本医師会への質問事項について協議した。

9 地域医療連携システムについて

医療情報化促進事業として提案されたシステムについて、山口県医師会のかかりかたについて協議。費用負担の問題、経産省の関与等を懸念する意見が大半であった。保留とし、引き続き情報収集することになった。

10 チラージンS錠等の供給情報について

東北地方太平洋沖地震に伴う諸災害による一部医薬品等の供給障害の情報について、収集に努めるとともに、会員に速やかに提供する体制を強化することについて協議、了承した。

人事事項

- 1 平成23年度産業医研修カリキュラム策定等委員会委員の交代について
現委員の役職交代に伴い、委員の交代を了承。

報告事項

- 1 日医第4回地域医療対策委員会(3月3日)
会長諮問「国民医療を確保するための地域特性と地域連携のあり方について」について審議した。(弘山)
- 2 萩市医師会講演会(3月4日)
萩医療圏の医師不足の現状に関し、山口県における医師確保対策、本会としての取り組みについて講演した。(木下)
- 3 日医臨床検査精度管理調査報告会(3月4日)
日医が実施した第44回臨床検査精度管理調査の結果等について、検討委員会の委員から問題点等の報告があった。(田中豊)
- 4 日医男女共同参画委員会(3月4日)
女性医師支援センター事業、日本医師会女性医師枠創設についての要望書、男女共同参画への日本医師会の取り組みについて等の議題について審議を行った。(田村)
- 5 山口県社会福祉協議会 第2回地域福祉推進委員会(3月4日)

「第4次 福祉の輪づくり運動推進県域活動計画」の推進に向けた取組方針について総括評価を行った。(萬)

6 女性医師参画推進部会第4回理事会・第5回総会(3月6日)

まず理事会では、日医男女共同参画委員会関連、各W・Gの活動状況、理事の新任・退任について報告、23年度部会総会についての提案を行った。

つぎに総会議事を挙行。引き続き日本医師会保坂常任理事の特別講演「女性医師の活躍のために～私達の、そしてあなたの、それぞれの役割は～」、女子医学生の手紙による「女子医学生の手紙」の報告、各科教授6名らのパネルディスカッション「各科における女性医師の現状～こんな女性医師を育てたい～」が行われた。(田村)

7 保険指導打合せ(3月9日)

平成22年度の個別指導等の状況について打合せを行った。(萬)

8 社会保険診療報酬支払基金山口支部幹事会(3月9日)

平成23年度一般会計事業計画、収入支出予算についてほか、5件の報告が行われた。(木下)

10 HTLV-1 母子感染予防対策全国研修会(3月9日)

厚生労働省主催により大阪市において開催。来年度の公費負担妊婦健診事業に新たに含まれるHTLV-1抗体検査実施など関係者による研修会が開催された。(茶川)

11 郡市医師会医事紛争・診療情報担当理事協議会(3月10日)

平成22年度受付の事故報告、未然報告及び窓口相談事例について報告。また、各医療機関の窓口等で発生している患者とのトラブル事例の情報提供を行った。(西村)

11 山口県小児救急医療対策協議会(3月10日)

小児救急医療電話相談事業を中心に、県内の小児救急医療体制の現状と今後の対応について協議した。(弘山)

12 郡市医師会特定健診・特定保健指導担当理事協議会(3月10日)

平成22年度の特定健診等実施状況について関係者から報告。23年度の実施に向けて県医師会集合契約、各市町国保契約、県医師会請求事務代行について協議した。(山縣)

- 13 山口産業保健推進センター運営協議会（3月10日）
22年度事業報告と23年度事業計画案について協議した。（木下）
- 14 小野田市医師会創立70周年記念式典・市民公開講演会・祝賀会（3月10日）
式典及び祝賀会に出席し、祝意を表した。市民公開講座においても多数の参加者があり、盛会であった。（木下）
- 15 山口県准看護師試験委員会（3月10日）
平成22年度の准看護師試験の事後評価等について協議及び試験結果について報告が行われた。（西村）
- 16 健康やまぐち21推進協議会
特定健診の受診率向上や自殺予防対策について協議した。（小田）
- 17 山口県生活習慣病検診等管理指導協議会「子宮がん部会」（3月10日）
山口県のがんの実情及び平成21年度の市町がん検診の実施状況、23年度のがん対策の取【り】組みについて協議した。（藤野）
- 18 主治医意見書記載のための主治医研修会（3月12日）
「主治医意見書と医師の役割について」（河村県医師会理事）及び「認定審査からみた主治医意見書の課題」（産業医科大学医学部公衆衛生学 松田晋哉教授）の講演等が行われた。参加者34名。（河村）
- 19 日本の医療を守るための山口県民集会（3月13日）
主催者、来賓挨拶に続き、日本医師会中川副会長から「日本医師会の考える医療政策と規制制度改革の問題点」と題した講演が行われた。次いで、国民皆保険制度の崩壊を招きかねない医療への市場原理主義の導入を阻止し、恒久的な国民皆保険制度の堅持を求める決議文を全会一致で採択した。山口県歯科医師会館大ホールにおいて開催、県民の健康と医療を考える会構成団体、医師会員、県民等総勢200名の参加をいただいた。（杉山）
- 20 保育サポーター研修会（3月13日）
松田部会長の挨拶に続き、山口県医師会女性医師参画推進部会上田理事が、保育サポーターバンクの説明、臨床心理士の栗原郁子氏が「子どもの世界によ

りそうために」と題した講演を行った。41名の出席者があった。(田村)

21 社会保険医療担当者の監査(3月14日・15日)

病院1機関について実施され立ち会った。(萬、西村)

22 山口県医療費適正化推進協議会(3月15日)

山口県医療費適正化計画中間評価(案)について審議を行った。(弘山)

23 山口県医療保険関係団体連絡協議会(3月15日)

山口県国民健康保険団体連合会の引受で開催。はじめに各団体(機関)の現状、懸案事項等の報告があった。つづいて本会より提出の「診療報酬の審査・支払事務の委託先変更について」の協議を行った。(萬)

24 山口県在宅緩和ケア推進連絡協議会(3月16日)

平成22年度事業実績報告及び在宅緩和ケア対策推進事業(在宅医療推進支援事業)の中止と今後の取り組みについて協議した。(弘山)

医師国保理事会 第14回

1 法令遵守(コンプライアンス)担当理事の互選について

2月24日開催の組合会で議決された規約第43条の二に基づき、互選を行い、理事の中から1人を法令遵守担当理事に決定した。

2 法令遵守(コンプライアンス)のための実践計画の策定について

法令遵守体制の整備に関する基本方針により、平成23年度からの実践計画について協議、承認。

山福株式会社取締役会

出席者：取締役8名、監査役3名

1 期末決算の日程等について

原案どおり承認された。

2 取締役任期満了に伴う選任について

原案通り承認された。